

2015（平成 27）年度
事業報告書

1.全体状況

社会福祉法人博朋会は、福祉サービスを必要とする方が心身ともに健やかに生活され、社会・経済・文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会を創出し、その環境、年齢及び心身の状況に応じて、必要なサービスを提供することを目的として、平成 17 年度に開設したものである。

2015（平成 27）年度は、開設 10 年を迎え、特定施設入居者のみならずケアハウスの入居者におきましても、身体能力低下が著しく、入院や死去等に伴う空室の増加により、収入減の期間が多く、経営が厳しい状態となりました。現在入院者はいますが満室を維持しています。今後は入居候補者の絞り込みを早め、空白期間の短縮に一層の配慮をしていきます。

この 10 年間で、入居者および御家族様との信頼関係も築かれております。更なる技術の向上、および質の高いサービスの提供を心掛け、より一層強固なものにしていくよう努めます。

地域に必要とされる施設については、福岡市中央区社会福祉協議会とともに、認知症サポート研修を終えた方や、民生委員の方々と協力し、月に一度の地域カフェを開催しています。この活動を通じ施設の認知度を高め、必要な際にビハーラの事を思い浮かべて頂けるよう地域とのつながりを今後とも強化していきます。

2.入居状況

①入居数統計（3/1 現在）

1) 階別入居者数

24/26 名（92%）

特定		3 階	4 階	5 階	6 階	計
入居者数		7	6	6	5	24
男女比	男	3	1	2	2	8
	女	4	5	4	3	16

32/32 名（100%）

ケアハウス		7 階	8 階	9 階	10 階	計
入居者数		8	8	8	8	32
男女比	男	0	3	1	3	7
	女	8	5	7	5	25

2) 年齢別（歳）

	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90以上	計
男性	0	1	0	1	5	3	5	15
女性	0	1	0	4	12	9	15	41
計	0	2	0	5	17	12	20	56

	最低年齢	最高年齢
男性	68	97
女性	68	96

②月別入居者数（各月初 統計）

	特定		ケアハウス	
	入居者数（人）	入居率（%）	入居者数（人）	入居率（%）
4月	23	88	32	100
5月	22	85	32	100
6月	24	92	32	100
7月	25	96	31	97
8月	26	100	32	100
9月	26	100	32	100
10月	26	100	32	100
11月	26	100	31	97
12月	26	100	31	97
1月	26	100	29	91
2月	25	96	30	94
3月	24	92	32	100
平均	24.9	95.6	31.7	99.0

③介護サービス利用状況（3/1現在）

1) ケアハウス入居者の要介護度

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
対象者数(人)	13	0	4	1	0	0	0	18
入居者比(%)	40.6	0	12.5	3.1	0	0	0	56.2

2) 特定施設入居者の要介護度（予防含む）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
対象者数(人)	2	1	7	7	4	1	2	24
入居者比(%)	7.6	3.8	26.9	26.9	15.3	3.8	7.6	91.9

3) 利用サービス（ケアハウスのみ、複数利用あり）

	利用者数(人)
居宅介護支援	20
訪問介護	15
デイサービス	13
デイケア	1
福祉用具レンタル	4
福祉用具購入	0
住宅改修	0
合計	53

④事務費階層別（3/1現在）

	事務費	人数(人)ケア	事務費	人数(人)特定
1'	7,000円	0	7,000円	6
1	10,000円	11	10,000円	8
2	13,000円	2	13,000円	1
3	16,000円	2	16,000円	0
4	19,000円	2	19,000円	1
5	22,000円	1	22,000円	0
6	25,000円	0	25,000円	2
7	30,000円	4	30,000円	1
8	35,000円	0	33,400円	5
9	40,000円	4	/	/
10	45,000円	2		
11	50,000円	1		
12	57,000円	0		
13	62,000円	0		
14	62,500円	3		
合計		32		

3.事業報告

①入居者が気持ち良く安らかに生活していただけるよう、環境を整える。

- ・ 衛生・清潔

清掃担当職員を配置しケアスタッフと共に毎日食堂・浴室・共用トイレの清掃、廊下やロビー等共用部分も清潔を保つよう清掃をしている。厨房や食堂は業者による害虫駆除・厨房機器の保守点検を引き続き行った。

レジオネラ対策としては、循環風呂の水抜きと浴槽内の清掃を週 1 回行い、残留塩素の測定をし、塩素濃度を一定に保つようにした。又、年 1 回業者によるポンプや循環器の点検作業を行っている。

- ・ 点検

安全にご利用していただく為に、巡回時や清掃時に破損故障箇所がないか点検を行い、エレベーターや消防設備等は業者による定期的な点検を行った。

特に、エレベーターには遠隔監視を導入し、24 時間遠隔で、エレベーターの安全管理ができています。

福岡市の助成金を利用しスプリンクラー設備を全館に配備し火災に対する安全面を強化した。

②入居者の体調・精神面の変化が以前に比べ著しく、健康で安全な生活をして頂ける様、さらに気配り目配りを強化している。清掃担当職員の配置によりスタッフが入居者に携わる時間が多くなった。

ケアハウス入居者へは、以前に比べ体力面の低下が顕著になってきているので引き続き食事時の食堂での見守りを通し、体調や心理面での不安などを伺い、必要に応じ訪室・巡回を行い、話の傾聴等していくようにしている。

特定施設入居者へは、入浴前に看護師によるバイタル測定を行い健康管理に配慮し、本人が希望されない場合は入浴を中止したり無理をさせない様にしている。又、歯科医の往診時、歯科衛生士による口腔衛生に努め、嚥下低下等防止に努めている。

介護職員は、日々状態が変化される入居者と深くかかわり、看護職員と協力のもと、入居者の状態変化など早期発見に努めた。

その他、受診介助が必要な方に対しては受診同行を行い、主治医やご家族、介護サービス事業所、居宅介護支援事業所との連携を図っている。

③入居者に満足していただける食事を提供する。

- ・ 栄養管理

食事基準を作成し、入居者の摂食状態や病状等の特性を個別に把握し、食事を提供している。食事が入居者の健康維持や増進の支援、生活の質向上に繋がるよう心がけている。

- ・ 献立作成

献立は旬の食材を用いている。

行事食は、日頃とは違う食材を取り入れ、メッセージカードをつけ、普段の食事との違いが意識できるように心がけている。

また、入居者の意見、調理者の意見を取り入れ、商品の変更や新たな食材を取り入れるよう少しずつ変化を取り入れている。

平成 27 年度行事食一覧

月	行事食
4 月	花まつり膳、花見弁当
5 月	憲法記念日、端午の節句
7 月	七夕
9 月	敬老の日、秋分の日、十五夜
10 月	バーベキュー、秋の行楽弁当
11 月	文化の日、勤労感謝の日
12 月	冬至、クリスマス、大みそか
1 月	お正月祝膳、七草粥
2 月	節分、建国記念日、バレンタイン
3 月	ひなまつり、春分の日

・食事提供状況

本年度より取り組んでいるソフト食は嚥下に制限がある方の入所を可能にし、受け入れ対象の拡大に寄与している。他にも入居者の身体状況、生活習慣、治療状況に合わせた調理形態（一口大、きざみ）を取り入れている。

介護スタッフと連携をとり、病状の考慮や、嗜好等の対応、服薬に伴う禁止食品の対応を行っている。また、選択メニュー制度を取り入れ、入居者に食事を選んでいただけるようにしている。

・入居者の意見の反映

入居者の意見が食事内容に反映されるようアンケート形式で嗜好調査を行っている。食事意見箱を設置し、いつでも意見をいただける状況にしている。また、食堂で会話している際に直接入居者から意見をいただくこともある。これらの食事評価は、厨房内で共有し、よりよい食事提供に繋がるように生かされている。

・衛生管理

厨房内の衛生管理に関しては、チェック表を作成し実行している。夏場やノロウイルスの流行時期には特に意識を高めている。また、衛生管理に関する研修会に積極的に参加し衛生管理の徹底に努めている。

・料理レクリエーション

食を通じて、日常生活にも変化をもっていただくために、秋にはバーベキューを行い、冬には居酒屋風のメニューを提供している。

入居者の気分転換のために行っているクッキングは今年度実施することができなかった為、来年度実施を目標とする。

・介護スタッフとの連携

給食会議を行い積極的な意見交換を行い、業務の改善や満足度の向上に努めている。

・ソフト食への取り組み

今年度より、常食を食べることが困難になった方への食事形態として新たにソフト食を取り入れた。

花型のカップ等の様々な型を用い、見た目も常食と同じように見えるよう工夫を凝らしたソフト食の提供に努めている。

④入居者が快適に生活していただけるよう、各種サービスを提供していく。

- ・ 移動美容室・各種売店・買い物代行

以上の項目について、サービスを手配している。

特に移動売店は毎週金曜日に 1 階ロビーで行い皆様に好評であり特定施設入居者だけでなくケアハウス入居者の方も多く利用されている。欲しい商品や雑誌等リクエストにも応えてもらえるので大変喜ばれている。

⑤楽しい余暇を送っていただけるよう、クラブ活動を充実させる。

クラブ名	実施曜日	実施内容	参加人員
謡曲教室	月 2 回 20:00~20:30	楽しみながら謡曲を学ぶ	5 名程度
カラオケ教室	第 1, 第 2 火曜 13:30~14:30	課題曲を決めて参加者そろって歌う。	10 名程度

⑥四季折々の行事を開催し、入居者の方に季節感を味わって頂く。

2015（平成 27）年度行事

	行事名	内容
4 月	花祭り	法泉寺本堂にてカフェ
5 月	どんたく 菖蒲湯	どんたく隊来所 館内パレード 浴室に花ショウブを飾る
6 月		
7 月	七夕	笹に短冊を飾る
8 月	夏まつり	福引、出店でお祭り気分を味わう。 職員によるソーラン節、早飲み大会、マジックショー等
9 月	敬老会	敬老のお祝いをする。コーラス等
10 月	バーベキュー大会	法泉寺境内、ビハークラ駐車場にて
11 月	開設 10 周年記念まつり	餅つき 振る舞いぜんざい バルーンアート
12 月	外出行事 居酒屋	警固公園イルミネーション見学 夕食時にお酒とおつまみの提供
1 月	元旦	お屠蘇で乾杯

	新年会	あべかわ餅の提供、イントロクイズ、旗上げゲーム
2月	節分	スタッフが鬼役で豆まき
3月	ひな祭り DVD鑑賞会	雛飾りと桃の花を観賞しながらのオカリナ演奏 漫談の鑑賞

ビハーラカフェ・・・月1回地域とのふれあいを目的とした地域カフェを開催している。毎回、たこ焼き、ケーキ、お好み焼きなどをみんなで役割分担して作ったり、看板や手作りおもちゃ等の制作活動をしたり、合唱・トランプ・麻雀等自由に娯楽を楽しんだりしている。今後も引き続き地域の社会福祉協議会や民生委員の方たちと協力し参加者を増やし、地域の憩いの場としての空間を提供していく。現在も継続中である月一回の中央保育園による園児の訪問、5月のどんたく隊の訪問等、各機関の協力のもと実施できており、こちらも合わせて地域交流を継続して深めていきたい。

開設して11年目の年度に入り、単純な生活にならずビハーラでの日々を楽しく過ごして頂けるよう、日本の伝統行事を中心に、どんたくの様な博多ならではの行事や季節季節の風物詩も交えながら毎月の行事を計画した。特定施設とケアハウスの入居者における身体状況に差がある為、外出を伴う行事は別々に行ない、一緒に出来る行事は入居者も職員も一緒に楽しめた。ケア入居者はお酒とグルメを期待される方が多く本年度も居酒屋を開催しました。普段あまり提供できない焼き鳥等のおつまみを揃え、とても好評でお酒もすすみ入居者同士の親睦も深めておられた。今後も開催する予定である。

特定施設ではそれぞれのニーズに合わせて、ショッピングセンターや本屋への買い物、カフェでのお茶、ボートレース等、それぞれに楽しんでおられました。

⑦入居者とスタッフの信頼関係をつくります。

・入居者への声かけ

入居者の要望に、迅速に対応するため、特定・ケア関わらず、積極的にスタッフから声かけを行ない、入居者からスタッフに気軽に意見や相談を受けやすい環境作りに努めた。今後このような関係を維持できるよう継続する。隠れたニーズの対応のために意見箱を玄関受付横に設置し、意見があったときは月に一回の職員会議で議題として取り上げ、回答・改善するようにしている。早急に対応すべき要望については、その都度話し合いを行ない対処していくように心掛けている。

・明るい挨拶

朝晩の挨拶はもちろん、入居者の外出の際でも「いってらっしゃい」、「おかえりなさい」など全スタッフが挨拶できるように気をつけ、入居者の方が気持ちよく過ごせるように気をつけている。又、御家族様や業者等、施設に来所される全ての方々にも挨拶を徹底し、外来者の把握にも努めている。

職員研修状況

平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

月 日	研 修 名	参加人員
4/21	ターミナル期及び死後のグリーフケア	1
4/22	2,015 年の制度改定でゆるがない介護経営、労務リスクのケア	1
5/28	平成 27 年度救急法研修	1
6/15	平成 27 年度感染症予防研修	1
7/3	平成 27 年度権利擁護研修	1
7/7	平成 27 年度労務管理研修	1
8/1	平成 27 年度第 1 回生活相談員研修	1
8/28	職場内の人間関係づくり、コミュニケーションの研修	1
9/2	人権、同和問題企業事業主研修会	1
9/10	人権、同和問題企業事業主研修会	1
9/16	在宅訪問 栄養の実態	1
10/1・10/13 ・11/10	平成 27 年度福岡県高齢者権利擁護等推進研修事業 権利擁護推進員養成研修	1
10/28	平成 27 年度施設事業所における感染症予防等講習会	1
10/28	平成 27 年度特定給食施設研修会	1
11/20	平成 27 年度人権研修の実施	1
11/25	平成 27 年度相談援助面接技術研修	1
11/25	平成 27 年度社会福祉法人のためのマイナンバー制度セミナー	1
11/26	平成 27 年度事例研究発表大会	1
1/14	平成 27 年度福祉サービス苦情解決従事者研修会	1
1/25	平成 27 年度介護従事者研修会	2
2/18	平成 27 年度デンマークから学ぶ自己決定の原則、選択の自由	1
2/22	次世代委員会 KAIGO マジフェス	1
2/23	平成 27 年度ストレスマネジメント研修	1

4. 理事会・評議員会開催状況

月 日	内 容
5/23	<ul style="list-style-type: none"> ・外壁修復工事について ・スプリンクラー工事について ・平成 25 年度事業報告について ・平成 25 年度決算について
9/5	<ul style="list-style-type: none"> ・外壁修復工事について ・経理規定変更について

9/29	<ul style="list-style-type: none"> ・スプリンクラー設置について ・平成 27 年度予算変更について ・経理規定変更について
2/24	<ul style="list-style-type: none"> ・理事・監事の任期満了に伴う選任について
2/24	<ul style="list-style-type: none"> ・役員の任期満了に伴う報告及び委嘱について ・平成 28 年度事業計画について ・平成 28 年度予算について ・職員、パート・アルバイト就業規則変更について

5. 平成 27 年度 福祉サービスに関する苦情・相談等

- 平成 27 年 8 月 食堂の席替えを月一回行って欲しい。現在は好きな席に自由に座ってもらっているが入居者同士のグループで席が固定化しており好きな席に座れずテレビが見づらい席になっている。

→ 食堂のテーブル配置変更は、皆さんが移動しやすいようテレビが見やすいよう不定期ではありますが現場の判断で行なっております。入居者の身体状況により歩行器等の置き場所等の関係でそれぞれの要望にお応え出来てない点あるかと思われませんが、その時点での最善の配置で行っています。
- 平成 27 年 8 月 ゲストルーム利用者より、入浴しようとした際バスタブや排水溝のところに髪の毛があるのに気付いた。

→ 前回ゲストルーム使用後に清掃入っているが見落としがあった様で謝罪し再度清掃を行った。清掃に関するチェック表を作成し見落とし等ない様にした。